



とよやま

TOPICS

- 愛知駅伝 4
- 遺児高校入学祝金支給事業基金条例
など21議案 可決 2
- 10人が一般質問 5~14
- 追跡! どうなったあの質問 15
- 友遊悠 16

No.131
議会だより
 12月定例会

発行：愛知県豊山町議会
 平成27年2月1日



早く食べたいな...どじょうずし

遺児高校入学祝金支給事業基金条例など21議案 可決

匿名寄付により基金設置（遺児高校入学祝金支給事業基金条例）

このたび、匿名により100万円の寄付があったことにより基金を設置し役立てるものです。

寄付者の意向によれば、遺児の育成支援に役立ててほしいというもの。そのためこの寄付金を財源として、町在住で親と死別した子どもが高校に入学した際に2万円を支給するため基金を創設します。

支給要綱を整備して27年度から実施になります。

出産育児一時金の引き上げ（国民健康保険条例改正）

健康保険法の改正により、出産育児一時金が39万円から40万4千円となりました。

代わりに産科医療補償制度の掛け金が、余剰金が出たため1万6千円に引き下げられ、平成27年1月1日から施行となりました。

児童クラブ室が6年生まで（放課後児童クラブ室の管理及び設置に関する条例改正）

現在、豊山、新栄及び志水で行っている放課後児童クラブ室（なかよし会）を利用できる対象児童が、3年生までであったものを6年生までに拡大し、平成27年4月1日からの実施予定となります。



審議結果

議案	審議結果	議案	審議結果
専決処分の承認	全員賛成▶可決	部設置条例等の改正	賛成9反対1▶可決
議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例改正	全員賛成▶可決	手数料条例改正	全員賛成▶可決
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例改正	全員賛成▶可決	国民健康保険条例改正	全員賛成▶可決
職員の給与に関する条例改正	全員賛成▶可決	総合福祉センターの設置及び管理に関する条例改正	全員賛成▶可決
平成26年度一般会計補正予算(第5号)	全員賛成▶可決	放課後児童クラブ室の設置及び管理に関する条例改正	全員賛成▶可決
平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成▶可決	消防団員等公務災害補償条例改正	全員賛成▶可決
平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全員賛成▶可決	西春日井広域事務組合同規約変更	全員賛成▶可決
平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成▶可決	平成26年度一般会計補正予算(第6号)	全員賛成▶可決
平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成▶可決	平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成▶可決
道路線の認定について	全員賛成▶可決	平成26年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成▶可決
遺児高校入学祝金支給事業基金条例の制定	全員賛成▶可決	平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全員賛成▶可決

◎雇用の安定を求める意見書の提出について 全員賛成 採択

反対討論

有識者懇談会の提言を受け、組織運営に対する町の主体性や意気込み、真剣味が感じられない。議会は議決案件が適正に公平に運用されているか、見届ける義務がある。自責、自戒の念に立ち、残念10%、信念90%を以って反対の意を表する。
(安藤春一 議員)

豊山町部設置条例の一部改正

賛成討論

有識者懇談会の提言を受け、組織見直しを行うための条例改正であり、十分な議論がなされている。
(水野晃 議員)

大災害に備えて住民の安心・安全を守るための防災安全課、住民の利便性を高める保険課、子ども子育て支援に力を入れた子育て支援係、航空宇宙産業進展に対応する地域振興課、国の教育行政改正に伴う教育組織改革等、今の町行政で考えられるベターな組織改革である。
(今村一正 議員)

先進自治体視察 2 常任委員会

総務文教委員会

平成26年10月28日(火)に尾張旭市立図書館、名古屋大学減災連携研究センターを視察

読書通帳で利用者が増加－尾張旭市立図書館

平成23年度以降、6歳までの未就学児とその親と思われる30歳から39歳の年代で、貸し出しの減少率が大きかった。読み聞かせの動機づけ、子どもの読書に対する動機づけを行う目的で取り入れた。

反響は大きく、中学生、一般利用者、他市民から読書通帳配布を希望する声があがったことを受け、ダウンロード版として読書記録ノートをHP上で配布を開始した。豊山町も23年度以降、同じように減少傾向である。参考になる取組であった。



実験材料から建物の耐震性を見る－名古屋大学「減災館」

「減災館」で名古屋大学准教授 長江拓也工学博士によるギャラリートーク。「実験材料から建物の耐震性を見る」と題した話であった。1970年代の建物での実験で、中のコンクリートが大きな揺れでスカスカになった。学校の耐震化は進んでいるが、公的建物以外にも広げていく必要があると話された。

被害を出さないためにも必要性は感じるが、どう進めていくべきか難しい問題であると感じた。



福祉建設委員会

11月7日(金)、安城市(人口18万人)の環境保全課清掃事業所と常滑市にあるトーエイ株式会社を視察
使用済み小型家電製品がどのように回収され、リサイクルされ、そのメリットは何か

安城市清掃事業所

所長と課長が小型家電製品の回収に至った背景や経緯・回収状況・実績・経費等について熱心に説明された。そのあとで、私達が事前に提出してあった14項目の質問に対しても、丁寧に答えられた。その後、拠点回収を実施している「リサイクルプラザ」と「エコらんど」の現場を視察した。

実に機能的に分別収集されているのには感心した。



リサイクル業者「トーエイ株式会社」(常滑市)

テレビや、使用済み小型家電の解体現場を見た。有価性の高いプリント基板をもつ家電をすべて手で解体していた。金・銀・銅・レアメタル等はプリント基板の中に最も多く含まれているために手解体で確実に収益を上げているそうである。

この視察研修では、この仕事に誇りを持って取り組み、成功に導いている自治体担当者の熱心さに感動した。



愛知駅伝で 町村の部10位入賞!

平成26年12月6日、第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が「愛・地球博記念公園」(モリコロパーク)で開催された。

当日は雨、みぞれや雪の降る寒い一日でした。コンディションの悪い中、豊山町は町村の部16団体中、みごと10位入賞となった。

学業、仕事の合間に練習に励み好成績をおさめた。



- ①監督:戸田 久晶 ②九日 敏弘(一般) ③山田 烈(豊中3) ④宇佐見 達也(一般) ⑤戸村 将(高校生)
 ⑥中嶋 博之(一般) ⑦柴田 大輝(豊中3) ⑧堀川 響稀(豊中3) ⑨安藤 新(豊中3) ⑩石黒 堅大(高校生)
 ⑪林 亜紀奈(高校生) ⑫石岡 規明(一般) ⑬東 麗香(豊中3) ⑭東 千春(一般) ⑮丹羽 晴代(一般)
 ⑯コーチ:安藤 啓二 ⑰東 界杜(豊小5) ⑱小出 啓輔(新栄小6) ⑲野間 凜々(豊中1) ⑳大野 瑞歩(豊中1)
 ㉑赤嶺 あいな(志水小6) ㉒上野 寧々(新栄小5) ㉓野間 未羽(高校生) ㉔丹羽 千乃(豊中2)
 ㉕コーチ:和島 慎太郎



よりよい町政へ

Q・小中学校の緊急連絡メールの状況を聞く

A・加入率は90%以上



熊沢 直紀 議員

Q 緊急メールの加入状況はどうか。

A 教育部長

各家庭3台まで登録でき、加入率は90%以上である。

Q 卒業生があるため、毎年更新と聞いているが、登録方法等はどうか。

A 教育部長

各家庭に配布されたIDパスワードを入力して、指定されたアドレスに空メールを送ることにより簡単に登録できる。

Q メール内容は緊急が多いと思うが、緊急度の低いメールもあるのか。

A 教育部長

ほとんど緊急のものと保護者にとって重要なお知らせで使用している。

Q 現在までに、この緊急メールによって、大いに成果があったことがあるか。

A 教育部長

台風などの災害時に、授業の有無や緊急時の保護者による引き取り下校に成果があった。

Q 希望があれば、防犯協会の方々や議員にも緊急メールを受け取ることができるとか。

A 教育部長

希望者があれば学校と教育委員会で相談をし、IDパスワードを提供する。

Q 緊急メールの運営費はどうか。

A 教育部長

学校教育課で予算計上されており、1校あたり年間10万5千円である。

Q その他、今後の対策があれば。

A 教育部長

地域の高齢者の方々による「地域の見守り隊」をお願いしたり警察署や防犯協会の方々に協力を要請しながら、100%の加入率を目指していく。



緊急メールが届いた



坪井 武成 議員

Q・処理に困る剪定木

A・ルールに従えば適正に処理できる



Q

庭木の剪定時期も終盤となり、毎年困るのが剪定後の処理。町でも環境問題や「町に緑を」と毎年、緑化木が配布され良いことですが、必ず大きくなる。それらの剪定木を田んぼで燃やしても通報されたり、苦情が出たり。剪定木は、枝の複雑さ量の多さで、ごみ袋ではとても無理。

本町では、シルバーが請け負った剪定木はシルバーでチップにする。個人で剪定したものは受けてもらえないとのこと。

先般、安城市を視察した時、住民が自家用車で剪定木を自由に運び込み処理が行われていた。非常にありがたいことと感じた。

本町も、個人で剪定した樹木も運び込めば処理してもらえるような方策は取れないか。処理できる方法はないか。

A

庭木の剪定くずは、一般家庭から排出される程度であれば一般廃棄物の可燃ごみに該当する。田んぼで燃やす行為は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）」で禁止されている。

町のごみ処理は、名古屋市清掃工場に委託しており、名古屋市のごみ処理ルールにより処理されるため、処理基準に合致していないものは、「自己処理ごみ」となる。

シルバー人材センターが、請負った剪定業務以外の剪定くずを処理する場合、一般廃棄物処理の許可が必要となるため、一般住民の剪定くずを処理することはできない。

安城市のような機能を有する施設を設置することは困難と考える。剪定くずは、現状でもルールに従えば適正に処理することができる

ために新たな方策を講ずる考えはない。



剪定木の処理に困る





Q・学校給食の食材は安全か

A・安全性を確保する

Q

2007年から2008年に

発生した中国産冷凍餃

子事件で、中国産の恐

ろしさを知った。また、

平成26年7月にマクド

ナルドのチキンナゲット

にも、期限切れの肉

を使っていた。

工場内の不衛生なオ

ペレーションが発覚し、

中国産への不安が再燃

したことは周知の事実

である。

「原則として国産の

食材を使用している」

という自治体でも、次

から次へと使用実績が

報告されている。安全

と言えない中国食材が

なぜ、買い続けられて

いるのか心配だ。

2006年に策定さ

れた食育推進基本計画

で「食育」の重要性が打

ち出されて以来、教育

の一環として地場産が

推進されてきた。それ

なのに、度々危険な事

件を起こし、安全とは

言えない中国食材、な

ぜ買い続けているのか

心配だ。

豊山町では、中国産

を使用しているのか。

もし、使用している

のなら理由は、単価が

安いからか、加工食品

で手間がかからないの

か、食材の検査はどの

ようにされているのか

を尋ねる。

A

学校給食の提供

方法については、

当初は単独調理方式で

開始したが、昭和40年

代に児童生徒数の急増

期の到来を見据え、共

同調理場方式に転換し

た。その後、昭和53年

に現敷地に移転新築を

行い、センター方式で

実施している。

中国産の食材使用に

ついては、本町では中

国産ひじきを原料とし

た乾燥ひじきを使用し

ている。使用理由とし

て、使用頻度が多いこ

と、県内に大量に供給

できる業者が存在しな

いことから、安定供給

と品質を考慮し愛知県

学校給食会を通じて購

入している。学校給食

会の乾燥ひじきは原材

料として中国産ひじき

を使用しているが、食

品衛生法に基づいた検

査が実施されている。

しかし、食材の安全性

を確保するため、愛知

県学校給食会は平成27

年度より国内産ひじき

を使用する。



いただきます～す 安全な給食

水野 晃 議員

Q・給食改革で、より一層おいしい給食の提供を

A・様々な計画に取り組んでいる



Q

子どもたちにとって、給食は楽しい時間である。

しかし、外食や中食など、味の濃い料理や添加物の多い食事に慣れている現代の子どもたちの給食の食べ残しは、深刻な問題となっている。給食を楽しみ時間と感じること、給食の食べ残しゼロを目指すことが大切である。

- ① 給食を楽しみと感じている児童・生徒は何パーセントか。
- ② 給食の食べ残し(残渣率)は。
- ③ 給食費はいくらか。栄養士は何人か。
- ④ 食育の授業は設けているか。
- ⑤ おいしい給食事業を新規事業に。
- ⑥ 給食センターの改修は、ドライ方式は。
- ⑦ 指定管理者制度は。

A

① 児童生徒の感想は直接聞いていないが、各種会議等での保護者の感想は好評と伺っている。

② 愛知県が平成25年11月に実施した調査で、小学校で5.2%、中学校で4.1%。本町の調査では、小学校2.7%、中学校2.8%で、県下平均を下回っている。

- ③ 月額で小学校は、4150円、中学校は、4750円である。栄養教諭は、一人である。
- ④ 各学校で「食に関する全体計画」の中で、「親子ふれあい給食」等の行事を実施しながら、給食を題材にした食育指導を行っている。
- ⑤ 「愛知を食べる学校給食の日、郷土料理に親しむ学校給食の日」等の行事を始め、地場産物の提供や校内放送や掲示物などにより、地産地消の啓発に取り組んでいる。

り組んでいる。

⑥ 築35年を経過して老朽化が進んでいることから、建替えに向けた検討を始め、ドライシステムの導入を図っていききたい。

⑦ 国の給食実施基準、衛生管理基準の改訂による基準強化により

実施者の責任が重くなることから、現行の「直営方式」を継続していく。



栄養教諭の話を聞く

Q・社教センターの遊戯室を 子ども図書室に

A・子ども図書室とする考えはない



子どもたちのために投資が必要。体の栄養と共に、心の栄養も大事である。

どこの図書館も、その場で読み聞かせができるように大人と子どもが分かれている。幼児が自ら本を手にとって読みたくなる配慮が必要である。環境の整備を。

Q 司書の役割は。

A 教育部長

図書の収集・整理・保存・閲覧等の専門的業務をおこなない、本の選定や整理、利用者が求める本や情報を提供することである。

Q 社教センターに司書が必要ではないか。

A 教育部長

図書室は図書館法の適用外のため、司書を置く必要はない。

Q 図書の選定や利用者情報はどのようにしているか。

A 教育部長

選書については、公益財団法人図書館振興財団「新刊選書委員会」が選書した本を幅広く取り寄せている。

Q 図書活動を活発にするために必要なことは。

A 教育部長

①貸し出し冊数の見直し。12月から一度に12冊、紙芝居も5点まで貸し出している。②特設コーナーの設置。新規DVDと原作本コーナーを新設。③情報提供の補強。町ホームページ、携帯、スマホ、QRコードでの検索ができる。

Q 乳幼児への対応は。

A 教育部長

読書クラブやゆめっ子による読み聞かせ。9

月からポスターによるPRに努めている。

Q その効果は。

A 教育部長

前年度比の実績では、顕著な効果がみられた。

Q 遊戯室を子ども図書室として活用すべきである。

A 教育部長

遊戯室は、自由に保護者と乳幼児が遊べる場所として設置しており、遊戯室を子ども図書室とする考えはない。



子ども図書室にならないかなあ

岩村 みゆき 議員

Q・さらなる防災、減災対策を

A・耐震シェルター補助制度を検討する



Q ※BCP策定の進捗状況は。

職員の招集訓練、業務訓練は行っているのか。

A 総務部長

現在、BCPの原案を

作成中。本年度末に完成

予定。メールによる伝達

訓練を行っており、招集

訓練までは考えていない。

災害時業務訓練は、図

A 総務部長

上訓練において検討する。

は。

Q 障害を持っている方との防災訓練

は。

A 総務部長

ケーブルテレビ、

防災メールへの加入

状況は。

は342人。町ホームページで継続して案内

を行っている。今後は、

各小学校区自主防災会

の防災訓練時において

も、啓発に努める。

Q 木造住宅などの耐震化の現状は

どうか。

A 経済建設部長

平成25年度末事業実

績として耐震診断が

255件、改修費補助が

12件となっている。

Q 金額的に、耐震工

事をためらっている方が多いのではない

か。耐震シェルター、

防災ヘッドにも補助金

Q 被害想定に応じた後方支援訓練、すなわち炊き出し訓練、救援物資輸送訓練などを行って

はどうか。

A 総務部長

災害応援に対する協

定が名古屋市、中部9

県で締結されている。被

災県が他の県に要請す

るもので、県単位で実

施されるものである。町

単独での訓練は考えて

いない。

Q 長野県白馬村で活用された、地域支えあいマップを作成してはどうか。

A 総務部長

地域の支えあいマップ

は地域で作成されてこ

そ、効果が高まるもの

ある。

※BCP(事業継続計画)

大災害発生時に優先して行う業務を、事前に決めておく行動

計画のこと



Q・小型家電リサイクルで、金・銀等の再利用を

A・先進自治体を研究し、検討する



昨年4月に、「小型家電リサイクル法」が施行された。使用済み高品位

小型家電を回収し、事業者に売却。金・銀やレアメタル等を取り出して再利用する制度である。

都市鉱山の有効活用と言われている。有用金属再資源化・廃棄量削減と最終処分場延命化・有害物質適正処理等のメリットがある。

事業取り組みにつき本町の見解を聞く。

Q 「小型家電リサイクル法」に対して、県内動向や本町の対応は。

A 経済建設部長

県内のほとんどの自治体は法に準じた業務を含めた事業に取り組んでいる。本町は平成22年より、小型家電を含む金属回収を実施。認定業者への持ち込みはしていない。

※高品位家電については、

本町持ち込み業者が抽出して、認定業者に売却。

Q 近隣自治体の対応は。

A 経済建設部長

近隣で認定事業所と連携して高品位家電の分別リサイクルを行っているのは、名古屋・北名古屋市・清須市・小牧市。

Q 町が本格的に踏み出せない理由は。

A 経済建設部長

すでに回収している小型家電をさらに細分化して分別回収することとは住民に対してお願いしにくい。絶対量が多く見込めないため、費用対効果の面であまり期待が持てない。

Q 町の小型家電や金属類の回収量は。

A 経済建設部長

小型家電は不明だが、金属類の合計回収量は、

25年度は約2.8トン。

Q 本町も本格的に検討を開始してはどうか。

A 経済建設部長

法制定の背景もあり、県内でもすべての自治体を実施。先進自治体の研究をして、本町に合った方法等について検討していく。

※高品位家電

環境省が定めた使用済み小型家電のうち、金・銀・レアメタル等を比較的多く含む家電品。

携帯電話・デジタルカメラ・携帯ゲーム機・ICレコーダー等。



高品質家電の案内板

大口 司郎 議員

Q・豊山町の豪雨対策は

A・洪水ハザードマップ全戸配布、職員には図上訓練を実施した



Q

平成12年9月に発生した東海豪雨は、伊勢湾台風以来の大災害となり、本町も甚大な被害があった。豪雨災害からはや14年が経過したが、①東海豪雨後の対策は、近年の豪雨に生かされているか。

②防災倉庫の見直しは、総合治水対策は、現状でいいか。
④久田良木川排水ポンプ停止の場合、志水・八反地域の浸水想定は。
⑤境川流域での危険個所把握及び整備計画は。

A

①洪水ハザードマップを全戸に配布するとともに、注意報段階から対応し、職員に図上訓練を実施している。

②防災倉庫は、町の北部、中部、南部に設置し、資材等の持ち出しに支障はない。
③雨水貯留施設等は、神明公園をはじめ11箇所を整備した。
④志水・八反地区の浸水深は、今後の全体計画の見直しの中で明らかにする。
⑤境川の転落防止柵等は、町道が狭隘(きょうあい)で道路通行機能を維持するため設置していない。また、境川の改修は現行の整備計画により完了している。



東海豪雨時の浸水状況



Q・子育て支援の成果は

A・豊山保育園の増築などにより、園児数増に対応した

Q 次世代育成支援計画の成果を問う。

豊山保育園の外壁の老朽化が目立つ。5～10年単位の施設維持計画はあるか。

毎月19日は、「子育て応援デー」である。講演会や19日を意識した企画を考えてみたか。

A 豊山町次世代育成支援対策行動計画を策定し、子育て支援施策を進めてきた。成果は、園児数の増加に対応する取り組みとして豊山保育園の増築を行った。放課後児童クラブなかよし会では施設を建設し、定員を増員するとともに、新たに土曜

日開催を実施した。また、子育てニーズに対応するため、ファミリー・サポート・センターを立ち上げた。

保育園の施設改修については、耐震補強工

を実施したときに既に完成している。外壁、防水工事については、状況に応じて実施していく。外壁については、非構造部材であるモルタルを耐震化する必要があり、保育園全体を計画していく。

子育て応援の日(はぐみんデー)は、家庭、職場、地域社会などで、できることから始める取組みであることから、はぐみんデーに特化した講演会などの実施は今のところ考えていない。

また本町では、「子育て家庭優待(はぐみん)カードの発行」、「ほっとママの会」、「家庭教育相談」、子育て支援や家庭教育に関する講座・教室」などを行っていく。

また本町では、「子育て家庭優待(はぐみん)カードの発行」、「ほっとママの会」、「家庭教育相談」、子育て支援や家庭教育に関する講座・教室」などを行っていく。



みんなで応援しよう子育て

Q・人事計画の確立を

A・意欲向上に繋がる環境づくりに努める

Q 先の議会で同僚議員が、新介護制度を巡って肅々と質された。素直に言って、生活福祉部の現状では、新介護という大事業に挑むには、極めて深刻だ。町の幹部と人事担当者の考えを尋ねる。

この問題を囁きや独り言ではなく、公式の場で質するのが議員の責務と考え、尋ねる。

この3年から4年、幹部職員の定年退職が見込まれる。保健センターの所長も然り、後継者の育成は、将来を

見据えた人事計画の確立について、納得のいく説明を求める。

A 新たな医療介護制度には新組織体制で対応する。職員配置は国の基準を満たし、人間的に業務に支障はない。

保健センター所長は一般職でも可能である。現若手保健師は、十分な技量を持つ。今後、保健師の知識や経験を傳承するため、再任用制度等により円滑な事務の引き継ぎに努める。

新たに、新人を対象とした研修導入の検討と、職員の意欲向上に繋がる環境づくりに努める。

尾野 康雄 議員



Q・バス停近辺に夜間照明の設置を

A・新たに設置する考えはない

Q 町内のバス停留所近辺の夜間照明が暗いところがある。バス利用者に安心して利用してもらうため、全てのバス停留所の照明設備の確認、検討を。早急には、町道3号線の県道名古屋豊山稲沢線の豊山タウンバスの商工会停留所付近は、北側と南側の街路灯の照明が届かず、大変暗い。街路灯の設置が早急に必要なと考える。

A 商工会バス停留所には、県道の道路照明灯が設置され、通過交通量も相当数あることから、バス運行時間帯に限らず一定程度の明るさは確保できていると考える。バス停が暗いのであれば、バス事業者に対して、利用者の意見として対策をお願いする。従って、新しく防犯灯を設置する考えはない。

Q このテレビはプロジェクターを内部に組み込んだもので、15年以上経過していることから更新時期を今後検討する。

A また、このテレビの音声不良の改善については、舞台近くにマイクの増設が可能かを検討する。舞台裏の進行確認用のブラウン管モニターも経過年数を判断し、今後考慮する。

Q 町内のバス停留所近辺の夜間照明が暗いところがある。バス利用者に安心して利用してもらうため、全てのバス停留所の照明設備の確認、検討を。早急には、町道3号線の県道名古屋豊山稲沢線の豊山タウンバスの商工会停留所付近は、北側と南側の街路灯の照明が届かず、大変暗い。街路灯の設置が早急に必要なと考える。

A 商工会バス停留所には、県道の道路照明灯が設置され、通過交通量も相当数あることから、バス運行時間帯に限らず一定程度の明るさは確保できていると考える。バス停が暗いのであれば、バス事業者に対して、利用者の意見として対策をお願いする。従って、新しく防犯灯を設置する考えはない。

Q 町内のバス停留所近辺の夜間照明が暗いところがある。バス利用者に安心して利用してもらうため、全てのバス停留所の照明設備の確認、検討を。早急には、町道3号線の県道名古屋豊山稲沢線の豊山タウンバスの商工会停留所付近は、北側と南側の街路灯の照明が届かず、大変暗い。街路灯の設置が早急に必要なと考える。

A 商工会バス停留所には、県道の道路照明灯が設置され、通過交通量も相当数あることから、バス運行時間帯に限らず一定程度の明るさは確保できていると考える。バス停が暗いのであれば、バス事業者に対して、利用者の意見として対策をお願いする。従って、新しく防犯灯を設置する考えはない。

Q・プロジェクションテレビの交換を A・更新を検討する



更新が待たれるプロジェクションテレビ

追跡

あの時の あの質問

どうなった あの答弁

今回は、23年12月、24年12月、25年12月の質問が、その後、どうなったかを追跡した。

23年12月

避難所の弱者、女性への対応は

女性専用の簡易トイレや段ボール製の更衣室などの設置を

答弁

配備について検討する

購入するか、協定を結ぶか決めていないが、配備について検討していく

どうなった

段ボール製品の協定を結んだ

平成24年2月にセツツカートン株式会社とパーテーションなどの段ボール製品の供給協定を結んだ



24年12月

FDAの新規路線の就航を

旅行でFDAを利用したところ、往復とも満席であった。新規路線の拡大を。例えば、北海道便、南九州便を要望する考えは

答弁

路線拡大を国に求めていく

北海道便や南九州便も含めて、新規路線の就航を要望している。あわせて国などに対し、拡大への理解と支援を求めていく

どうなった

2航路の新規路線が就航

25年3月31日に高知便が、26年3月30日に山形便が新しく就航した。25年度の搭乗者数は60万人を超え、26年度は前年度以上の搭乗者数が見込まれる



25年12月

小中学校に熱中症対策を

近年、猛暑が続いている。全国の学校では、ミストシャワーや遮光ネットを設置して効果をあげている。小中学校に設置してはどうか

答弁

ミストシャワーの設置を検討する

ミストシャワーは費用も安価で効果的であることが分かった。全小中学校設置に向け前向きに検討していく

どうなった

全小中学校に設置

26年度6月に小中学校4校すべてに設置した



生花 華道 真豊会

心安らぐ生花を 岡本 郁子

「真豊会」では、豊山町文化協会から依頼を受けて役場、社会教育センター、しいの木へ、それぞれ月2回当番を決めて「真道流」の花を生けに行っています。

来場される皆さんに、明るい雰囲気と安らぎを感じながら「生花」を楽しんでいただきたいと、カラフルな花や四季折々に咲く花



や木を、心をこめて生けています。

趣味で始めた華道ですが皆さんから「素敵ね」と言われるような生花を心がけ、これからも会員一同、稽古を重ねていきたいと思っています。



みのり会

おかげさまで40周年 安藤 むつ子

豊山町消費生活グループみのり会は、11月で設立40周年を迎えることができました。ありがとうございます。発足当初より、合成洗剤、食品添加物等人体に及ぼす影響などの改善に、また時代に合わせ環境問題、リサイクル運動・ボランティア活動を行っております。

近年は、町内の3小学校の4・5年生対象に(環境事業)廃



油から石鹼作りを行っております。

「使用済みの油が石鹼に、頑固な汚れを落とせる」と「不思議と関心をもって」体験くださっています。環境フェスティバルにて、毎年、手作り廃油石鹼を販売しており、早々に完売となります。知る人ぞ知るみのり会石鹼。

「どうぞ、知らない方々へお知らせして」環境にやさしい生活をしましょう。



議会広報編集委員

- 委員長 ▶ 栗田 昌子
- 副委員長 ▶ 水野 晃
- 委員 ▶ 坪井 武成
- ▶ 安藤 春一
- ▶ 岩村みゆき

寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内の催し物へ差入れすることを禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

議会の傍聴に来てください

次回の定例会は、3月2日(月)午前9時30分開会予定
(一般質問は、3月9日(月)午前9時30分からの予定)
町のホームページから会議録がご覧いただけます。

町議会 をクリック



www.town.toyoyama.lg.jp/